

ふくいから 未来へ **幸** ・ 発信 。



# 吉岡幸株式会社

対象期間：令和4年1月21日～令和5年1月20日

発行日：令和5年7月28日

## ～地域、産業、そしてそこに集う人々の幸せこそが商いの原点～

吉岡幸は、大正8年の創業以来、「地域、産業、そしてそこに集う人々の幸せこそが商いの原点である」との企業理念のもと、『建設・産業資材のトータルサプライヤー』として鋼材・機材・管材といった商品の流通を担ってまいりました。

**私たちはエコアクション21環境経営に取り組んでいます。**

### 吉岡幸株式会社 環境方針

#### 【環境幸動宣言】

吉岡幸は、建設・産業資材のトータルサプライヤーとして、様々な企業幸動が環境を配慮し、地球環境維持と継続的改善につながるよう、法令を遵守し全社員が環境経営に取り組みます。

#### 【環境幸動方針】

##### 1. 職場における環境幸動

節電、節水、エコ運転 及び裏紙利用やゴミ分別によるリサイクルをはじめとする環境幸動を徹底し省資源と環境汚染の予防に努める。

##### 2. グリーン購入による環境幸動

社内で利用・消費する物品については、環境に配慮した製品を優先的に購入する。

##### 3. 営業活動における環境幸動

環境負荷を低減する「環境優良商品」の普及に努め、まちづくり(建設業)・ものづくり(製造業)現場の環境改善に貢献する。

##### 4. 環境教育幸動

この環境幸動方針を全ての社員に周知徹底し、率先して幸動できるよう環境教育を実施する。

平成20年4月1日

吉岡幸株式会社

代表取締役社長 吉岡





会社名

吉岡幸株式会社  
代表取締役社長 吉岡 正盛



建設・産業資材のトータルサプライヤー

**吉岡幸株式会社**

創業

大正8年5月

設立

昭和25年1月

資本金

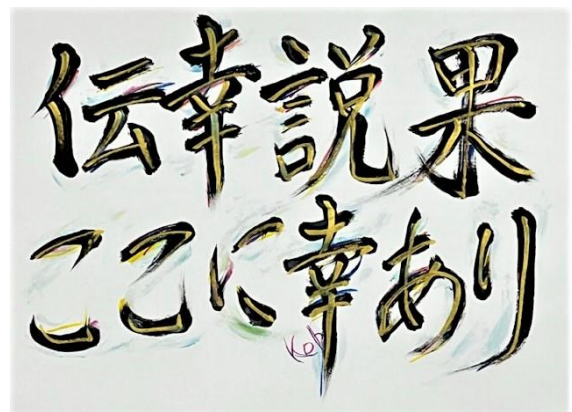
4,850万円

社員数

202名(令和5年2月28日)

売上高

247億7千万円(令和5年1月期)



対象事業所

本社	福井県福井市宝永3丁目22-5
鯖江支店	福井県鯖江市御幸1丁目2-10
敦賀支店	福井県敦賀市勘生野74
石川支店	石川県能美市山口町力56
鋼材センター	福井県福井市石盛町101
管材センター	福井県福井市二の宮1-14-27
機工センター	福井県福井市二の宮1-12-17
テクノセンター	福井県福井市二の宮1-12-7
富山営業所	富山県富山市問屋町2-10-36

社員数 床面積

37名	324㎡
38名	4,181㎡
15名	2,144㎡
19名	2,160㎡
22名	6,550㎡
30名	4,639㎡
35名	2,170㎡
0名	836㎡
5名	540㎡

事業活動

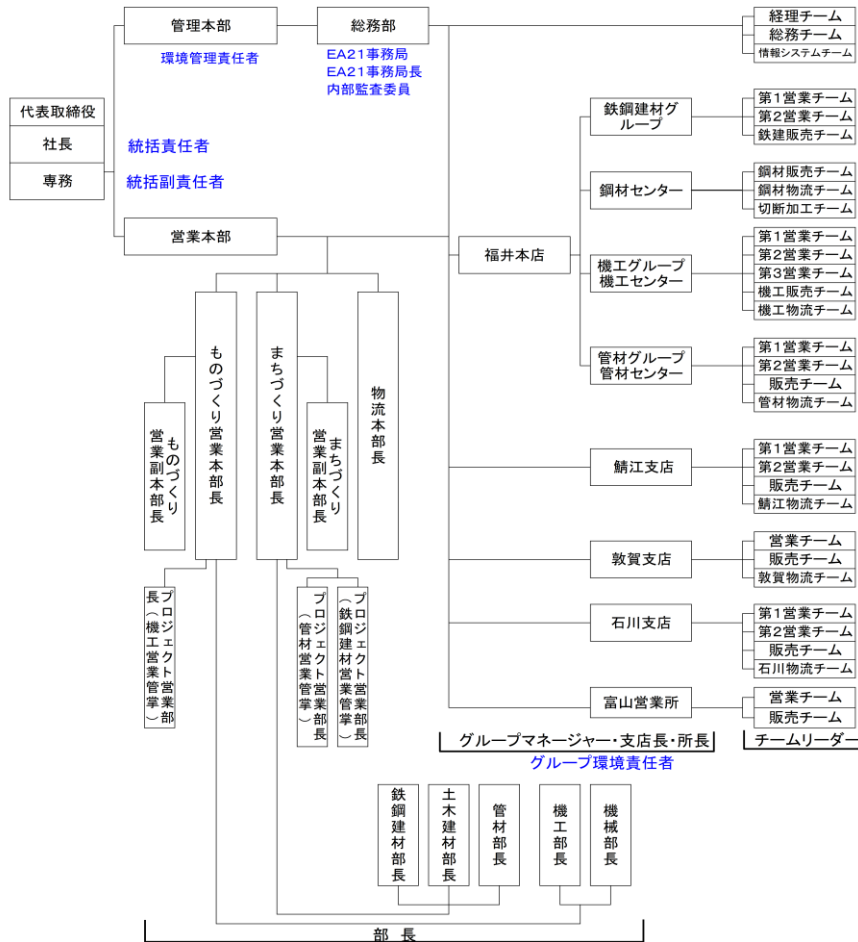
鋼材、非鉄金属、工作機械、鍛圧機械、伝導用品、工具、  
土木・配管・建築資材、住宅設備機器等の卸販売

環境管理責任者 管理本部長 田中 伸和

EA21事務局 総務部 吉田 享平

TEL:0776-22-2211 FAX:0776-26-9211 E-mail:yoshiokakoh@yoshiokakoh.co.jp

認証・登録の範囲:全組織・全活動



- 役割**
- 社長(統括責任者)** 環境方針の制定及び見直し、次年度及び中期目標の作成、環境マネジメントシステムの承認、必要な経営資源の準備、実行組織の承認
  - 統括副責任者** 統括責任者の補佐
  - 環境管理責任者** 環境マネジメントシステムの構築・維持・管理  
目標の各部展開と実行及び更新  
環境活動レポートの作成及び公表、環境教育の計画・実施
  - 幹部会** 環境マネジメントシステムの進捗状況の監理
  - EA21事務局長** 環境管理責任者の事務的サポート、各グループ情報管理・報告
  - 内部監査員** 内部監査の実施
  - 各グループ環境責任者** 環境活動方針の社員への周知  
グループの環境目標・実行計画の作成・実行
  - 各グループ担当** グループにおける環境記録の管理
  - アシスタント** グループにおける環境記録の事務作業・事務局への報告

### エコアクション21組織図



～取扱商品～

## S T E E L

鋼材・非鉄金属材・建築資材

## M A C H I N E

工作機械・鍛圧板金機械・工具・産業機器・伝導用品・環境機器

## HOUSING PART

住宅設備機器・配管機材・自動制御機器・OA 機器他



## 環境負荷の状況

	2021年度 (実績値)	2022年度 (目標値)	2022年度 (実績値)	目標比
				実績増減率
				原単位増減率
CO <sub>2</sub> 排出量 (kg-CO <sub>2</sub> )	782,253.96	766,608.88	806,604.29	+5.2%
原単位 (kg-CO <sub>2</sub> /百万円)	38.20	37.44	32.98	-11.9%
<b>CO<sub>2</sub> 排出量(電気のみ) (kg-CO<sub>2</sub>)</b>	<b>197,618</b>	<b>193,665.64</b>	<b>199,236.48</b>	<b>+2.9%</b>
電気 (kWh)	421,361	412,933.78	415,076	+0.5%
原単位 (kWh/百万円)	20.57	20.16	16.76	-16.9%
都市ガス (m <sup>3</sup> )	83.0	81.34	63.0	-22.5%
原単位 (m <sup>3</sup> /百万円)	0.0041	0.0040	0.0025	-37.5%
プロパンガス (m <sup>3</sup> )	164.3	161.01	131.1	-18.6%
原単位 (m <sup>3</sup> /百万円)	0.008	0.0078	0.0053	-32.1%
灯油 (L)	3,459	3,389.82	2,813.58	-17.0%
原単位 (L/百万円)	0.17	0.1666	0.11	-34.0%
ガソリン (L)	96,065.25	94,143.95	98,229.85	+4.3%
原単位 (L/百万円)	4.69	4.5962	3.97	-13.6%
軽油 (L)	134,048.66	131,367.69	143,999.43	+9.6%
原単位 (L/百万円)	6.55	6.42	5.81	-9.5%
水道 (m <sup>3</sup> )	1,755	1,719.9	1,753	+1.9%
原単位 (m <sup>3</sup> /百万円)	0.086	0.084	0.071	-15.5%
一般廃棄物 (kg)	4,155	4,071.9	4,037.3	-0.8%
原単位 (kg/百万円)	0.20	0.196	0.16	-18.4%
産業廃棄物 (kg)	11,580	11,348.4	20,130	+77.4%
原単位 (kg/百万円)	0.57	0.586	0.813	+38.7%
売上高 (円)	2021 年度	2021 年度	2022 年度	前年比
	204億8千万	204億8千万	247億7千万	42億9千万増 (+20.9%)

注) 2021 年度北陸電力基礎排出係数 0.480 kg-CO<sub>2</sub>/kWh

\* 原単位：環境負荷/2021 年度売上高



# 環境目標と達成状況

## 2022 年度 環境目標・実績及び評価

	目標	結果	評価
		原単位増減率	
二酸化炭素 排出量	2021 年度比 2%削減 766,608.88kg 以下 原単位 37.44	-11.9%	○
水使用量	2021 年度比 2%削減 1,719.9 m <sup>3</sup> 以下 原単位 0.084	-15.5%	○
一般廃棄物 排出量	2021 年度比 2%削減 4,071.9kg 以下 原単位 0.196	-18.4%	○
グリーン 購入	グリーン購入事務用品 30%以上	グリーン購入件数比率 32.4 %	○
環境 PR活動	環境優良商品を紹介する 展示会の継続実施	オータムフェア動員 まちづくり 339 名 ものづくり 311 名 (p.14)	○
化学物質 管理	PRTR 法に該当する 物質の在庫量を集計	エチルベンゼン 1 kg トルエン 3 kg n-ヘキサン 24 kg キシレン 6 kg	○

注) 2021 年度北陸電力の電気事業者調整後基礎排出係数 0.480 kg-CO<sub>2</sub>/kWh

二酸化炭素排出量、水使用量、一般廃棄物排出量は原単位にて評価する。

原単位は 2022 年度売上高を基準として計算。



## 具体的な取り組み

### 1. 二酸化炭素排出量

各実施事項の末尾に記載の(○、△、×)は、実施状況の年間評価です。

評価基準は、以下の通りとします。

○:実施した・効果あり、△:実施した・効果なし、×:実施せず

・目標達成のための実施事項は、以下に記載の、節電、エコドライブ、燃料節減(灯油・都市ガス・プロパンガス)の各実施事項による。

#### 1.-1) 節電

- ・昼休みは、不必要箇所の照明を消す。(店頭は除く)----評価:○
- ・外出する場合など長時間席を離れる場合はモニター及びコンピューターの電源を落とす。(伝票出力用の端末を除く)----評価:○
- ・閉店後(残業時)は使用箇所の空調、照明以外消灯する。(当番確認)----評価:○
- ・退社時はコンピューター、プリンター、コピー機の電源を落とす。----評価:○
- ・情報システムチームは24時間稼働必要なサーバー・端末にテプラで明記し、節電行動によるトラブルが発生しないよう管理する。----評価:○
- ・トイレの照明、換気扇は使用時以外消しておく。----評価:○
- ・入社時の空調設備は一度に全て入れない。----評価:○
- ・空調設備は各事業所の環境に合わせ設定温度を定め管理する。----評価:○
- ・一時的にでも過剰な温度設定は空調設備・電気設備に負荷を与えるだけで効果が低いので行わない。----評価:○
- ・可能な限り、入荷日・入荷時間を調整し荷受け作業による時間外労働を削減する。----評価:○
- ・クールビズ・ウォームビズなど季節・環境に対応し、適切で安全な服装をする。----評価:○
- ・電気またはガスを使用し、お湯を沸かす際は適量に努める。----評価:○
- ・倉庫で使用している高天井用照明を水銀灯からLED照明へ切り換える。----評価:○

実施事項については、全項目について実施出来たと評価しているが、昼休みや外出など長期間席を離れる時だけでなく、別の階への用事や来客があった際などの時間でも、こまめにモニターの電源を切り、さらなる使用電力の削減に努める。

#### 1.-2) エコドライブ

- ・交通規則を守り、急発進、急加速、急ブレーキ、急ハンドルなど「急」のつく運転を行わない。----評価:○
- ・車両管理者は、空気圧等始業前点検を行う。----評価:○
- ・アイドリングストップに努める。----評価:○

- ・車両を離れる際は、キーを抜き施錠する。----評価:○
- ・出入り業者等にも敷地内でのアイドリングストップを要請する。----評価:○

実施事項については、全項目について実施出来た評価しているが、配達場所や配達商品の間違いなどによる追加の配送や無駄な走行を減らすように努める。

### 1.-3) 燃料節減(灯油・都市ガス・プロパンガス)

- ・クールビズ・ウォームビズなど季節・環境に対応し、適切で安全な服装をする。----評価:○
- ・電気またはガスを使用し、お湯を沸かす際は適量に努める。----評価:○
- ・就業時間内の業務集中に努め、ノー残業日を設定する。----評価:○

新型コロナが落ち着き、商品の注文や営業の外出する機会が増え徐々に軽油・ガソリンの使用量増えてきている。物流ルートの見直しや営業の際に配達を代わりに行なうなど、効率よい配達やアイドリングストップなどで少しでも使用量を減らすように努める。

### 2. 水使用量(節水)

- ・散水時、清掃時また台所、トイレでの水道使用時は節水に努め、蛇口の閉め忘れが無いか必ず確認する。----評価:○

使用量の掲示によって、節水に対しての意識向上に努める。

### 3. 廃棄物等排出量

- ・価格表、見積書、納品書、請求書及び個人情報・社内機密事項の記載された書類は裏紙として使用しない。この場合、破ったりまるめたりせず記載箇所又は全てを必ずシュレッダーにかける。----評価:○
- ・ゴミの排出量を削減するため分別を行い、リサイクル率を高めるよう努める。----評価:○
- ・段ボール紙、新聞紙、雑誌、カタログは出来る限り金具等を外し、再資源化する。----評価:○

裏紙の使用や廃棄物の仕分けなど、ゴミが発生した後の取り組みは意識して実施されるようになったが、印刷のサイズ・印刷の枚数・印刷の向き・印刷するプリンター・印刷したいページなど、印刷前での間違いで多くの紙を無駄にすることがあるので、今一度印刷前の確認を徹底するよう努める。

### 4. 環境PR活動(循環型社会へのPR活動)

- ・物品購入には、積極的に環境優良商品を購入する。(グリーン購入)----評価:○
- ・環境優良商品を優先的に宣伝・販売する。----評価:○
- ・環境優良商品の社内・社外講習会に参加する。----評価:○
- ・納入業者・仕入先に、環境優良商品の紹介を要請する。----評価:○
- ・納入業者・仕入先に、梱包材の簡素化又はリサイクル可能なものでの納品を要請する。----評価:○



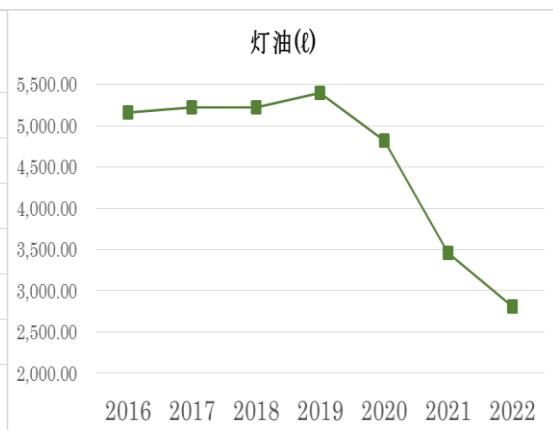
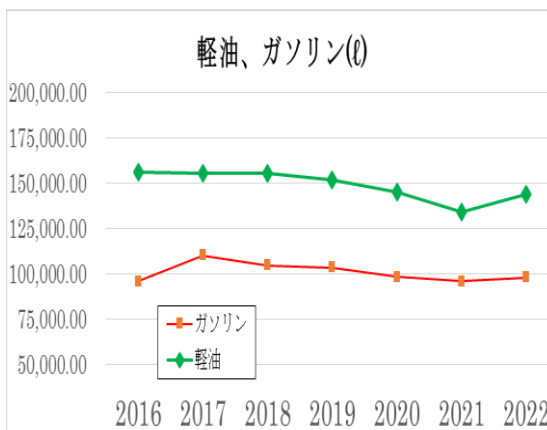
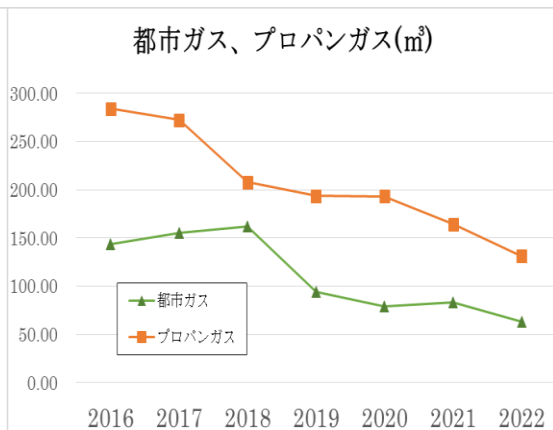
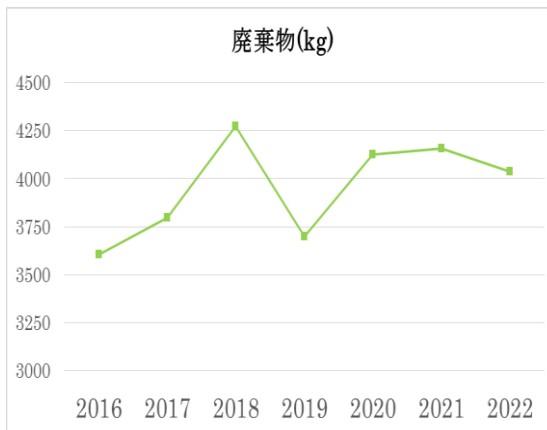
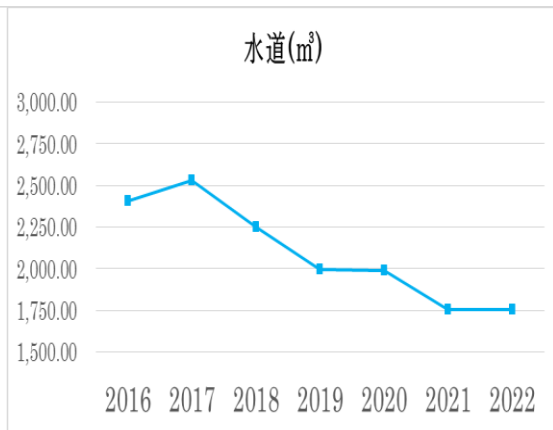
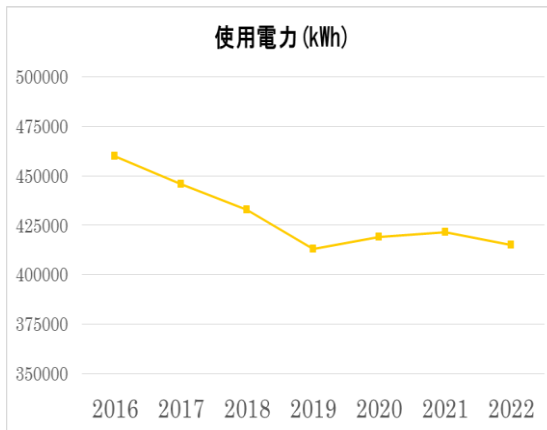
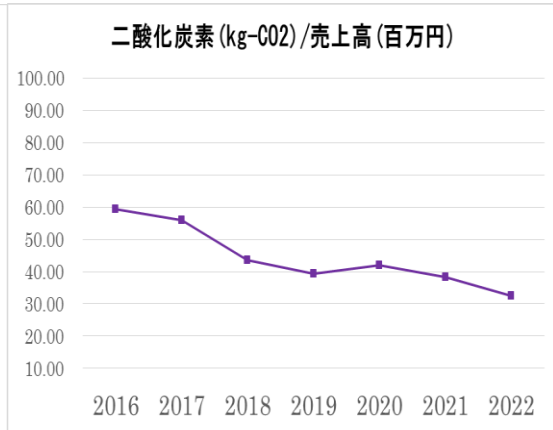
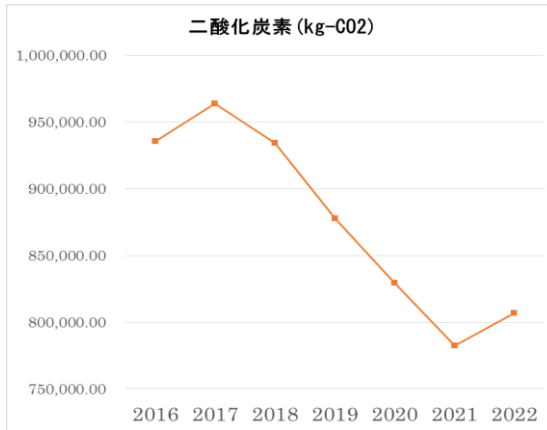
- ・入荷品に入ってくる梱包材は出荷時の梱包材として再利用する。その際、送り状等の除去、仕入先からの納品書・請求書が入る事無いよう注意する。----評価：○
- ・使用済み封筒は、社内連絡用や商品の梱包用として再利用する。この際、元の宛名を消し誤配の発生しないよう注意する。----評価：○
- ・必要以上と思われる量の残っているカタログは返却等整理し、次回受入数の参考にする。
- ・定期配布カタログは早期に配り終える。----評価：○
- ・仕入先・メーカーに協力を要請し大型総合カタログ等の最新版発刊の際はお客様から旧版の回収を行う。----評価：○

環境優良商品をフェアや営業でお客様に PR するだけでなく、社内で使用している環境優良商品の掲示などを行い、社員一人ひとりの環境優良商品に対しての意識向上に努める。

### 5.その他活動(紙使用量削減、化学物質管理)

- ・社内の連絡・通達事項は、サイボウズ(社内掲示板)、DocuWorks(ペーパーレスファックス)を利用し紙媒体、FAXによる回覧・連絡は必要最小限にとどめる。----評価：○
- ・小切手・手形の発行・集金等を、振込や電子記録債権(でんさい)に切り替えて削減し、効率化を図った。----評価：○
- ・リモート会議システム(ZOOM)を利用し、会議のスムーズな進行が可能となったとともに、他部署から本社への移動、会議の遅延といった無駄を省いた。----評価：△
- ・取扱っている化学製品の SDS を事業所内に設置する。----評価：○
- ・SDS より含有する化学物質を把握し、年度末に在庫として購入した化学製品の数量を集計後、PRTR 法に該当する物質の在庫量を把握した。----評価：○

新型コロナが落ち着き、社内でのリモート会議は以前より減ってきたが、講習会や県外のお客様など、時間や人の移動が多い場合での会議には、効率の良いリモートでの会議が以前より増えた。





## 健康経営優良法人 2022 認定

ウォーキング大会への参加や健康配慮飲料の提供、健康診断の「要検査」者への再検査徹底などが評価され、日本健康会議(\*1)から健康経営優良法人 2022 に認定登録されました。



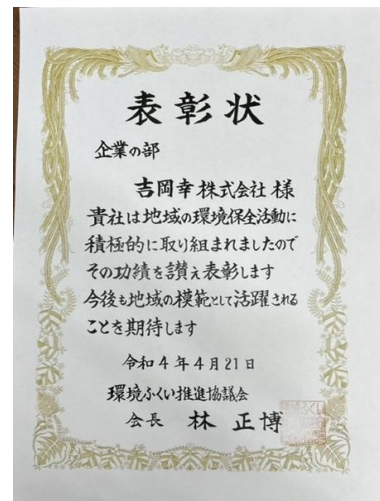
### 「健康経営優良法人 2022」認定法人を発表しました！

本日、「健康経営優良法人2022」として、大規模法人部門に2,299法人（上位法人には「ホワイト500」の冠を付加）、中小規模法人部門に12,255法人（上位法人には「ブライト500」の冠を付加）を認定、発表致しました。

\*1 少子高齢化が急速に進展する日本において、国民一人ひとりの健康寿命延伸と適正な医療について、民間組織が連携し行政の全面的な支援のもと実効的な活動を行うために組織された活動体

## 環境ふくい推進協議会から会長表彰

平成 18 年 5 月から約 16 年に亘って実施されていた、環境に配慮した活動(エコアクション 21)や美化活動(毎月の事業所周辺、養浩館周辺の清掃活動)が評価され、福井県安全環境部に事務局がある「環境ふくい推進協議会」から会長を頂きました。



## -赤十字レッドライトアッププロジェクト-

世界赤十字デーのライトアップは今年で6回目。

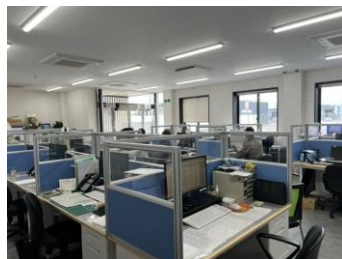
今回はサイドにウクライナの色を加え、世界平和の祈りを込めてのライトアップとなりました。



## -石川支店新築移転-

5月2日より石川支店が小松工業団地より能美市に新築移転しました。

石川県並びに富山県の一部をテリトリーとして対応し、「健康・安全・和顔愛語・ポジティブシンキング」の精神で皆様に愛される石川支店を目指します。



## -さつきラン&ウォーク 2022-

健康経営の一環で社員たちが「さつきラン&ウォーク 2022 企業対抗戦」(1ヶ月間の歩数や距離をアプリ上で競う企業対抗型のオンラインイベント)に参加しました。最終結果は福井県で 88 チーム中 4 位(メインオフィス)、5 位(機エグループ)、33 位(チーム YURU)となかなかの好成績でした。また、4 位の吉岡幸メインオフィスチームは全国順位でも 12 位と大健闘でした。

福井県のランキング		福井県	
※ランキングは参加者の一日の平均歩数で集計されます ※参加者5名以上のチームのみ順位がつきます 集計日時：2022年06月01日 10:50		7,031 歩/日 (6名)	
31位	高嶋技研 福井県	6,962 歩/日 (13名)	
32位	福井市 水道管路課 福井県	6,708 歩/日 (14名)	
33位	吉岡幸チームYURU 福井県	6,704 歩/日 (7名)	
34位	ウエキグミ 福井県	6,649 歩/日 (17名)	
35位	吉水建機 福井県	6,285 歩/日 (7名)	
36位	福井市 農政企画課 福井県	6,046 歩/日 (6名)	
37位	山田修整 福井県	5,955 歩/日 (8名)	
38位	福井市 市営住宅課 福井県	5,907 歩/日 (6名)	
39位	福井市 学校教育課 福井県	5,806 歩/日 (12名)	
40位	福井市 福祉総合相談室 福井県	5,763 歩/日 (7名)	

福井県のランキング		福井県	
※ランキングは参加者の一日の平均歩数で集計されます ※参加者5名以上のチームのみ順位がつきます 集計日時：2022年06月01日 10:50		26,741 歩/日 (6名)	
4位	メイプルケア大宮デイサービス 福井県	17,901 歩/日 (5名)	
5位	オナガメガネ 福井県	17,377 歩/日 (7名)	
4位	吉岡幸メインオフィス 福井県	17,276 歩/日 (5名)	
5位	吉岡幸株機エグループ 福井県	14,390 歩/日 (9名)	
6位	福井県農業試験場 福井県	13,876 歩/日 (17名)	
7位	越前市役所 福井県	13,134 歩/日 (19名)	
8位	IK.PLAST 福井県	12,464 歩/日 (5名)	



## -能美市へ藤棚寄贈(SDGs)-

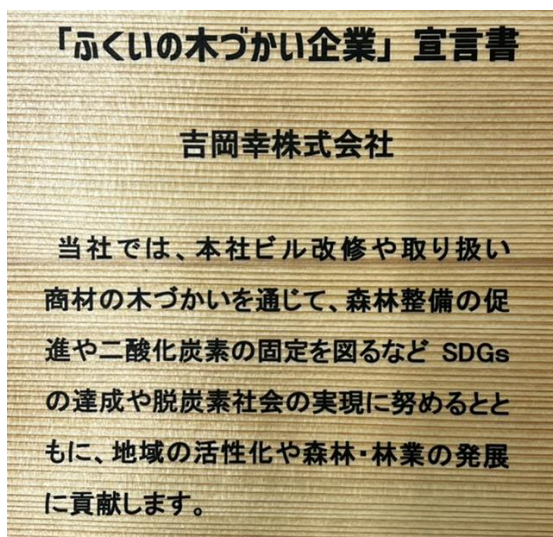
「インクルーシブ・プレイランドのみ」という能美市民の憩いの場に、SDGs の取り組みの一環で藤棚を寄贈しました。

公園を訪れた人々がのんびり過ごしてもらえるように、藤棚が元気に育つことを願っています。



## -「ふくいの木づかい企業」宣言-

本社ビル改修や取扱商材の木づかいを通じて、森林整備の促進や二酸化炭素の固定を図るなど、SDGs の達成や脱炭素社会の実現に努めるとともに、地域の活性化や森林・林業の発展に貢献します。



# -10月25・27日 オータムフェア開催-

コロナの影響で今年のスプリングフェアは中止となってしまったので、例年1日だけのオートムフェアを今年は「まちづくり」「ものづくり」の2日に分けて開催致しました。

2022 吉岡幸 オータムフェア まちづくり 10月25日(火) 10:00-17:00

メーカー	商品名	10月25日(火)【まちづくり】のACC	メーカー	商品名	10月25日(火)【まちづくり】のACC
アールエフ	アールエフ	...	アールエフ	アールエフ	...
...	...	...	...	...	...

吉岡幸株式会社 本社 〒910-8622 福井県福井市宝永3丁目22-5



吉岡幸(吉岡正盛社長)が25の毎年恒例、オートムフェア「まちづくり」が25日開かれた。会場は、福井市二の宮の同社テクノセンターで写真。今回のテーマは、Try Mode Say (取り戻せ)、情商四幸(上昇志向)と設定。コロナや円安に負けない勢いをみせた。吉岡社長は開会挨拶中、「お客様と仕入れメーカー様との交流、物

## まちづくりに39社が出展 吉岡幸 オータムフェア開催

来年には大きな企画も

売りの感覚も取り戻した」と強調。また、来年には、大きなフェアの開催を計画していることを、取材に明らかにした。今回は39社が出展(来場300人見込み)。このうち、シーケー金属の担当者は「福井は、新幹線の開業を控えマンションや商業棟の意欲が強い」と商機をにらみ、山金工業も「コロナで交流が抑えられたが、この企画で一堂に会し、いい機会にしたい」と積極的に話した。27日には、同フェア「ものづくり」(37社出展)が行われる。



## ものづくりに37社が出展 吉岡幸 オータムフェア開催 2日目

コミーは、フラットなのに凸面鏡と同じような視野を持つ、世界初の不思議な鏡をアピールした。また、新規出展のスマートショッピングは、在庫の重さを自動検知するスマートマットクラウドを紹介するなど、各社押しを揃えた。場内は、コロナ対策も徹底し、終日、商談で賑わった。

2022 吉岡幸 オータムフェア ものづくり 10月27日(木) 10:00-17:00

メーカー	商品名	10月27日(木)【ものづくり】のACC	メーカー	商品名	10月27日(木)【ものづくり】のACC
...	...	...	...	...	...

会場: 吉岡幸 テクノセンター (福井市二の宮1-12-7)

## -本社第二期改修工事完了-

夏場から進めていた本社の第二期改修工事が完了。

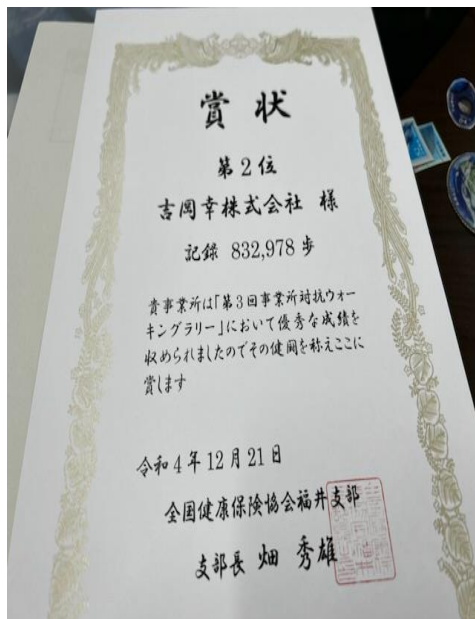
4階と5階の改修工事によって、情報システム部門が経理部門と合流し、社員の交流スペースや応接スペース、会議室などがリニューアルされました。



## -第3回事業所対抗ウォーキングラリー-

健康経営の一環で希望者を呼びかけ、楽しみながら参加しました。

今回はウォーキングラリーでは、事業所で第2位、個人別で第2位・第3位と表彰台にあがることができました。



順位	事業所名	歩数
1	株式会社 オナガメガネ	966,619
2	吉岡幸 株式会社	832,978
3	一般財団法人 認知症高齢者医療介護教育センター	814,668
4	中村運輸 株式会社	729,228
5	福井埠頭 株式会社	722,410
6	清川メッキ工業 株式会社	698,794
7	田中紙管 株式会社 敦賀工場	691,282
8	医療法人 宮崎整形外科医院	672,936
9	株式会社 ミヤゲン	663,405
10	八田経編 株式会社	653,143

ランキング (全体)	ランキング (事業所内)	事業所名	チーム名	歩数
		1 吉岡幸 株式会社	はらほらチーム	1,235,891
	1	2 吉岡幸 株式会社	Team As usual	1,171,403
2	2	3 吉岡幸 株式会社	ゆるこう★あるこう①	722,112
3	3	4 吉岡幸 株式会社	ゆるこう☆あるこう②	706,753
35	4	5 吉岡幸 株式会社	チーム 推しが強い	596,901
38	5	6 吉岡幸 株式会社	チーム はよしねま	515,217
69				
76				



# -ふくい水素エネルギー協議会-

昨年2021年5月に福井県内に次世代エネルギーである水素の利用促進と関連産業の創出を目的として発足した一般社団法人「ふくい水素エネルギー協議会」に吉岡幸も理事として就任しました。

水素エネ

## 県内普及へ協議会

### 自動車、物流など13社で設立

県内での水素エネルギー（水素エネ）活用を推進しようと、県内を中心とする自動車、物流、エネルギー関連企業など13社でつくる「ふくい水素エネルギー協議会」の設立総会と記念式典が14日、福井市内で開かれた。協議会では今後、市民の生活に身近な自動車などの分野で水素エネ活用を検討し、県内での普及を目指して議論を進める。

新規入会受け付け協議会は、プラント設計施工や機械加工を手がける「ナカテック」（坂井市春江町）の中山浩行社長が発起人と



ふくい水素エネルギー協議会の設立記念式典後に記者会見する協議会代表理事の中山浩行・ナカテック社長(中央)ら一福井市で

か確かめる実証実験▽県内工業団地でフォークリフトなどの動力源として水素エネを活用するための議論▽公共施設や病院などでの非常用電源としての水素エネ活用の検討▽などを進める予定。企業の新規入会は随時受け付ける。

協議会は政府が2050年までのカーボンニュートラル実現を目指すしていることや、4月に県内初の商用水素ステーションが福井市内にオープンしたなど県内でも水素エネ活用の機運が高まったことを受けて設立。中山社長は式典で「エネルギー供給について福井の企

業で話し合い、自動車や公共交通などから徐々に市民の生活に水素エネルギーを浸透させ、福井の未来を築きたい」と意気込んだ。

式典では、来賓の本達治知事が「産業での水素活用には輸送用のパイプラインなどが必要で、南海トラフ地震のリスクの観点から日本海側の福井が脚光を浴びる可能性もある。そうしたビジョンを持って取り組んでほしい」と激励。また、資源エネルギー庁新エネルギーシステム課の白井俊行課長がリモートで講演し、水素社会の実現に向けた国の取り組みを紹介した。

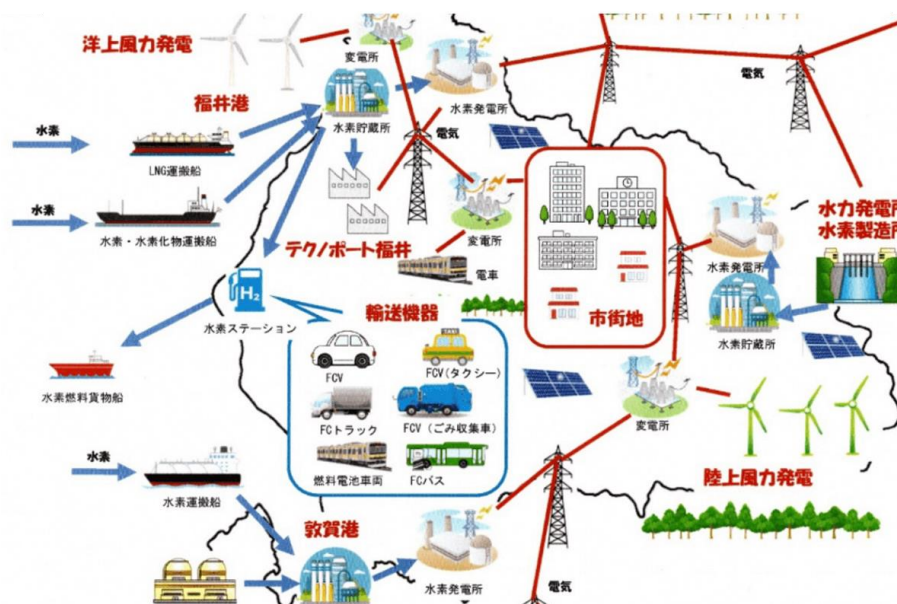
【大原翔】

毎日新聞 令和3年5月16日

今後は水素エネルギーを通じて、産業振興と地域活性化に貢献し、地域循環型の地産地消エネルギーシステム及び社会システムを普及・浸透させ、持続可能かつ快適で豊かな環境及び生活の実現に向けて活動していきます。

一般社団法人  
ふくい水素エネルギー協議会

- 水素エネルギー社会に関する現状や将来動向についての調査及び研究
- 水素及び水素化合物の利用、製造、運搬及び貯蔵技術等の調査・研究、開発
- 水素に関連するエネルギーの利用促進
- 水素に関連する産業、ビジネス及びインフラの創出
- 水素に関連するエネルギーの学習、研究、普及啓発、情報交換及び情報発信
- 水素エネルギーサプライチェーンの構築



一般社団法人ふくい水素エネルギー協議会HPより

北陸技術交流「テクノフェア2022」での出展 — 10月20日、21日

10月20日、21日、福井県産業会館で開催された北陸技術交流「テクノフェア2022」でブース展示しました(図7)。多くの方にお立ち寄り頂き、貴重な情報交換をさせて頂きありがとうございました。

天候に恵まれ、昨年よりも出展者が多かったためか、2日間の総来場者数は16,280名と、昨年度の11,186名よりもかなり増えました。ふくい水素エネルギー協議会のブースへの来場者も増えて、2日目には私の声が枯れるほどでした。ふくい水素エネルギー協議会に入会したいがその方法は？ 化石燃料を多く利用している現状をどのように変えて行くか？ 県内の水素ステーションと水素を燃料とした自動車の数は？ これらが増えるための条件は？ 市販されている燃料電池自動車の価格と走行時の費用は？ 水素を製造する方法は？・・・などの具体的な質問を多く受け、「水素エネルギー」が広く意識されるようになってきたと感じました。

ふくい水素エネルギー協議会のブース訪問を第一目的にテクノフェアに来られた県外の方もおられ、協議会設立の経緯、運営の手法、活動の内容などを説明させて頂きました。水素の利活用を推進する組織の設立に苦慮している地域もあり、ふくい水素エネルギー協議会の設立と活動を高く評価頂きました。嬉しいことです。

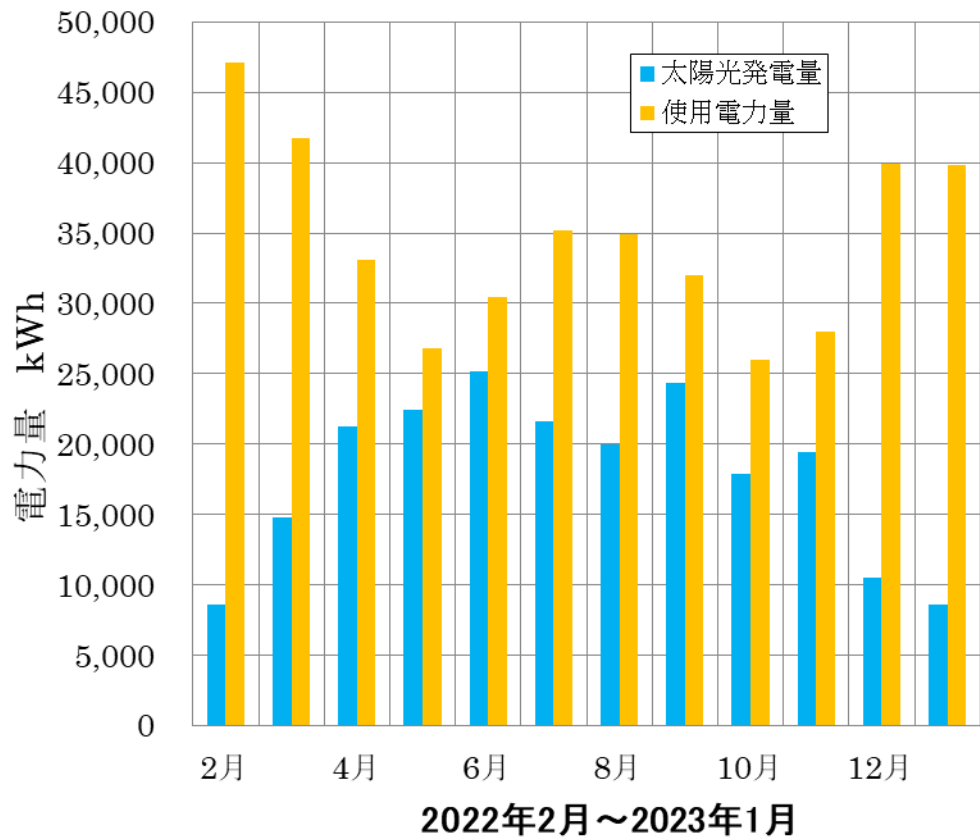


図7 北陸技術交流テクノフェアの展示ブース

一般社団法人 ふくい水素エネルギー協議会  
〒919-0411 福井県坂井市春江町藤鷲塚37-9  
株式会社 ナカテック内 事務局 羽木  
TEL : 0776-58-3930 FAX : 0776-51-5144

# 太陽光発電 2022 年度実績

石盛ベースの鋼材センター(2013 年)、二の宮ベースの管材センター(2014 年)、機工センター(2016 年)で発電した電力の売電を継続しています。今年度は3か所にて合計 187,910 kWh 発電しました。全社の使用電力量 415,076 kWh の約 45%を発電できました。



【管材センター】



【鋼材センター】



## 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

従来から、大気汚染、水質汚濁、悪臭、騒音等について、違反はなく、周辺地域その他からの苦情、関係機関等からの指摘、及び訴訟等もありません。

主な法規名称	要求事項	遵守状況
環境基本法	事業活動による公害防止・環境負荷低減・国又は地方公共団体の環境保全施策に対する協力	遵守
悪臭防止法	規制地域内の規制基準遵守	遵守
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	廃棄物の適正処理 保管基準・委託基準の遵守	遵守
特定家庭用機器再商品化法	特定家庭用機器廃棄の適正処理	遵守
浄化槽法	保守点検及び清掃の義務	遵守
下水道法	行為の制限等	遵守
フロン排出抑制法	簡易点検・定期点検の実施、充填・廃棄等業務の法定業者への委託、必要書類の保存	遵守
PRTR法	該当する化学物質の管理(適正な取扱い、取扱量把握)	遵守





## 2022年度以降の環境系目標

		基準値	目標		
		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
二酸化炭素 排出量	kg-CO <sub>2</sub>	782,254	766,609	751,277	736,251
	kg-CO <sub>2</sub> /百万円	38.20	37.43	36.68	35.95
水使用量	m <sup>3</sup>	1,755	1,720	1,686	1,652
	m <sup>3</sup> /百万円	0.086	0.084	0.082	0.081
一般廃棄物 排出量	t	4,155	4,072	3,991	3,911
	t/百万円	0.20	0.199	0.195	0.191
グリーン購入	%	31.0%	30以上	30以上	30以上
環境PR活動	環境優良商品を紹介する展示会・セミナー講習会を開催する				
化学物質管理	PRTR法に該当する物質の年度末在庫量を把握する				

1. 二酸化炭素排出量は毎年基準値から2%ずつ排出量を削減する原単位目標とし、排出量は売上高が基準年と同一の場合の排出量とする。
2. 水使用量は毎年基準値から2%ずつ使用量を削減する原単位目標とし、使用量は売上高が基準年と同一の場合の使用量とする。
3. 一般廃棄物の排出量は、毎年基準値から2%ずつ削減する原単位目標とし、排出量は売上高が基準年と同一の場合の排出量とする。  
産業廃棄物は排出量を把握する。
4. グリーン購入は事務用品の購入件数の比率とする。
5. 原単位目標は2021年度売上高を基準とする



# 全体の取組状況の評価及び見直し記録

2023年3月1日

代表者	環境管理責任者
吉岡	田中伸

①環境管理責任者は以下のことを確認し、必要な処置を取ります。

		問 題 点	対策・改善内容
環境目標・環境活動計画が予定通りか	適	何より価格を優先するユーザーが一定数いる。	展示会、講習会でのユーザーへの啓発や、社員自身が知識を得て、こちらから環境商品の提案をするなど、両方の意識改革を行うよう努める。
法律を守っているか	適	遵守している。	
前回の全体評価により行われた改善の効果	有	緊急事態訓練および内部監査の定期実施化。	各事業所それぞれの消防訓練および内部監査の定期的実施するようにした。
取組活動が、事業所にとって有意義かどうか	有	意識付けには成功したと思うが、自発的に行動するまでには至っていない。	更なる削減を目指すために、口頭での呼びかけだけではなく、掲示物などを利用して、視覚から紙、ゴミ、電気、水道水の削減に意識が向くように訴えかけるようにしていく。

②代表者は、①の結果より以下のことを行います。

	必要性	変更の内容
環境方針の内容変更	有 <input checked="" type="radio"/> 無	特にありません。
環境目標、環境活動計画の内容変更	有 <input checked="" type="radio"/> 無	変更はありませんが、現状の数値を維持・向上すると同時に、展示会や講習会の開催により、営業における環境活動の更なる強化に努める。
その他、環境経営システムの内容変更	有 <input checked="" type="radio"/> 無	変更はありませんが、インボイス制度等の電子化の流れにのって、より一層のペーパーレス化に努める。

## 総括

令和4年度は新型コロナウイルス感染症がオミクロン株へと変異し弱毒化したとはいえ感染者の数があつという間に数十万人を超えて、社会的な混乱を招いた年ではなかったでしょうか。8月ごろには吉岡幸においても濃厚接触者も含めて1日に欠勤する社員が1割に迫ったことがありました。夏場の比較的仕事量が少ない時期でしたので社内の協力体制を組んで急場をしのぐことができました。ただ、同時期に豪雨災害も周辺地域(南越地域や小松市周辺など)において発生し、危機管理の重要性が再認識されたのであります。

その一方では、企業を取り巻く環境が少しずつ改善し、コロナを脱する雰囲気も現れ、経済活動は活発に動き始めた年でもありました。企業業績も多くの企業が好決算を組み、吉岡幸においても令和5年1月度は247億円と過去最高の売り上げを上げることができました。鋼材相場の高騰や扱い製品の値上げラッシュもありましたが、それらに対応する営業努力も評価できると考えています。

ただ地球環境問題においては前述の豪雨災害をはじめ夏場の猛暑など待ったなしで取り組む必要性に迫られており、私たちの環境経営の地道な取り組みも意義深いものであると感じております。平成17年に開始したEA21の活動も18年が経過しました。その間、コンサルタントの先生方に多くのご指導をいただき、自然にエコアクションができるような体質に成長してきたと自負しております。さらなる困難が待ち受ける地球環境を守るために、引き続きこの環境経営を地に足をつけて全社員で取り組むことを誓い、総括とさせていただきます。

令和5年 3月

吉岡幸株式会社  
代表取締役社長 吉岡正盛